

タイカから出展のお知らせ

第32回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

会期 2023年7月8日(土)~9日(日) 9:00~17:00

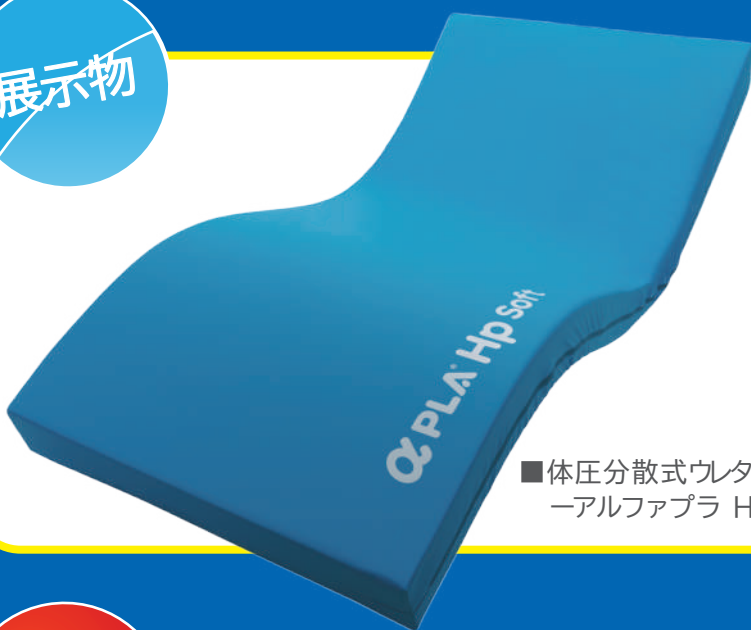
会場 仙台国際センター 展示棟 展示室2・3

〇〇番地
タイカ

仙台国際センター
展示棟 展示室2・3

αPLA®

展示物



■体圧分散式ウレタンフォームマットレス
—アルファプラ Hp— リバーシブル



■ポジショニングクッション
—ウェルピーIC— 抗ウイルス+抗菌

PRESENT

【三菱鉛筆】

JETSTREAM アルファゲルグリップボールペン

▶▶▶タイカブースご来場+アンケートご回答でプレゼント!

※数に限りがございます。(先着順)



アンケートQR



株式会社タイカ ウェルネス事業本部
〒125-0054 東京都葛飾区高砂 5-39-4
Tel.03-5648-6630 Fax.03-5648-6640

お問い合わせはこちらまで
とこずれしない
Tel.0120-152047 (無料)

TaicaWellness

Standard面とSoft面の二面で、幅広い療養者に対応するリバーシブルウレタンフォームマットレス。

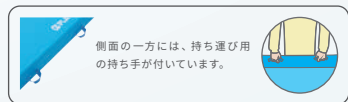
Feature. 1

リバーシブル

2層構造

用途で使い分けができるリバーシブルタイプです。Standard面は、身体の沈み込みを抑え、動きやすさと適度な体圧分散を行います。早期離床を目指す方に適しています。Soft面は、柔らかめで、より体圧分散を必要とする方に適しています。

■両面使用できるリバーシブル



全面清拭・抗菌加工

マットレスカバーは、カバー全面に防水加工しており、アルコールや次亜塩素酸ナトリウム等で清拭が可能です。また、抗菌加工により、表面における細菌の増殖を抑制します。



全面防水フィルムカバータイプ

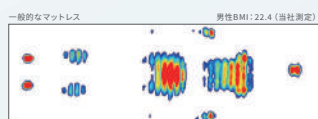
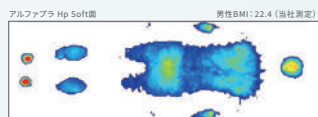
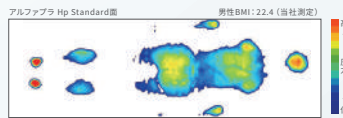
Feature. 2

体圧分散性能

低硬度ウレタンフォーム

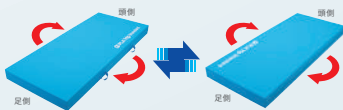
柔らかめのウレタンフォームが、身体を優しく包み込み、優れた体圧分散性能を発揮します。(Soft面使用時)

■体圧分散比較



ローテーション対応

マットレスの上下(頭側と足側)がない上下対照な構造のため、定期的な上下を入れ替えるローテーションを行えます。連続的な局所への圧力を回避でき、より長くマットレスをご使用いただけます。



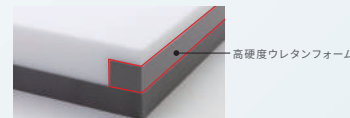
Feature. 3

離床動作サポート

高硬度ウレタンフォーム

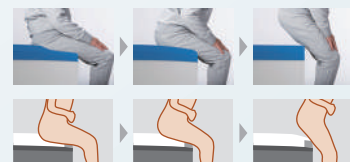
マットレスの左右両端部には、高硬度ウレタンフォームを使用。端座位を安定させ、立ち上がり時には、大腿部を支える支点となり、離床動作をサポートします。

■マットレス端部構造



端部に組み込まれた硬めの高硬度ウレタンフォーム。Standard面、Soft面、どちらの面でも機能を発揮。

■端座位からの立ち上がり動作



高硬度ウレタンフォームが端座位から立ち上がりまでの離床動作をサポート。端座位時は大腿部を支え、立ち上がり時には、大腿部を支えながら立ち上がりの支点となる。

高い耐久性

JIS規格に準拠した試験方法による8万回の圧縮テストに加え、タイク独自の高い基準を設定した試験をクリア。へたりにくく、長期間、安心してご利用いただけます。



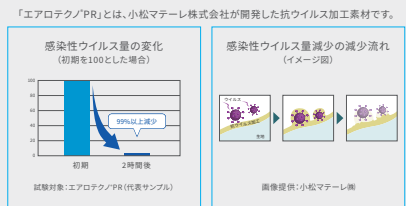
8万回の圧縮テスト

安心できるものでありたい。
その想いを支える、抗ウイルス・抗菌加工を施した
ポジショニングクッション。

Feature. 1

抗ウイルス・抗菌W加工

抗ウイルス・抗菌のW加工カバーを採用。抗ウイルスにおいては、2時間で99%以上の感染性ウイルス量の減少を確認できました。



●実験室での試験結果であり、実験データは日常生活での効果を保証するものではありません。
●本製品は全てのウイルス、細菌による感染を予防するものではありません。また、ウイルス感染の危険を完全に排除するものではありません。

Feature. 2

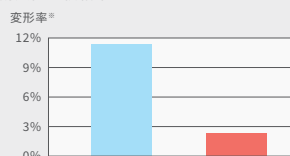
身体にフィットする中材

中材は特殊加工のウレタンチップを採用。身体にフィットしてやさしく支えます。耐久性も高く、へたりにくいです。



ウレタンチップ表面に加工したナイロン素材が抵抗を軽減するため、フィット性が向上しました。また、ウレタンフォームの弾力性により、沈み込みすぎず身体をやさしく支えます。

■耐久性比較結果



※50%・8万回圧縮し、30分後にその変形率を比較

Feature. 3

保持に適した中材量と生地

ポジショニングクッションの保持性に重要な中材量を最適化。また、中材を包み込む生地は型崩れがしづらい素材を採用。療養者の身体をしっかりと保持し、適切なポジショニングを実現します。



[共同研究成果を活用]

石川県立看護大学 学長 東京大学 教授
東京大学 名誉教授
真田 弘美 先生 仲上 豪二郎 先生



体圧分散式ウレタンフォームマットレス

αPLA Hp[®]

アルファプラ Hp



ポジショニングクッション

ウェルビー IC

ウェルビー IC



Taica

